令和６年度　第５回裾野市上下水道事業審議会　会議録及び議事録要旨

日　時：令和７年２月１９日（水曜日）　１０時から１２時まで

会　場：裾野市役所４階４０２会議室

出席者：委員８名（順不同）

・小林　建次　委員（裾野市東地区区長会）

・杉山　 孝　 委員（裾野市西地区区長会）

・田中　正延　委員（裾野市深良地区区長会）

・臼井　正明　委員（裾野市富岡地区区長会）

・杉山　幸彦　委員（裾野市須山地区区長会）

・有井　静子　委員（裾野市消費生活団体協議会）

・大竹　七郎　委員（市民委員）

・齋藤　利晃　委員（日本大学理工学部土木工学科教授） （会長）

事務局　８名

・石井水道部長

・大庭上下水道経営課長

・山田上下水道工務課長

・服部上下水道工務課主幹

・芹澤上下水道工務課主幹

・柏木上下水道経営課係長

・市川上下水道経営課主任

・佐々木上下水道経営課主任

傍聴者：３名

次　第 進行：大庭上下水道経営課長

１　開　会（省略）

２　会長あいさつ（省略）

３　議　事

1. 審議会の公開・非公開について
2. 裾野市公共下水道事業経営戦略改定作業の経過報告について(報告、継続)
3. 裾野市上下水道耐震化計画について（報告）
4. 八潮市事故を契機とした当市の下水道管路等への対応について（報告）
5. 裾野市公共下水道事業基本計画の見直しについて（議決）
6. 令和6年度　答申内容について（議決）
7. 裾野市水道事業経営戦略について（了承　継続）

【議事１】審議会の公開、非公開について

事務局案を説明し委員質疑なし。下記のとおりとなった。

今回の審議会での議事は、プライバシーに関することや料金の改定に関する事案はないので、会議は公開、議事録は要旨公開となった。

『議事の要旨』

本審議会では、裾野市の上下水道事業に関する複数の議題について報告・審議が行われた。

**1. 下水道経営戦略改定作業の進捗報告**

下水道経営戦略については、公共下水道事業基本計画の見直しの結果を踏まえ、検討に時間を要する必要がある。株式会社NJSとの打合せを経て、全体計画案を反映した戦略策定を目指す。

**2. 上下水道耐震化計画の変更点**

避難所等の重要施設に接続する管渠の耐震化状況について、国の指示に基づき解釈を修正。市内の管渠はすべて耐震化済とし、今後も老朽化対策を推進。計画は審議会後にHPで公開予定。

**3. 八潮市事故を受けた対応**

令和7年1月の八潮市での管渠陥没事故を受け、裾野市では主要管渠の緊急点検を実施。国から要請された点検基準の対象外ではあったが、流域下水道の上流としての責任を認識し、広域的な危機対応の必要性を共有。今後も点検と情報共有を強化。

**4. 公共下水道事業基本計画の見直し**

パブリックコメントの意見を反映し、資料の修正・追加を実施。図面の視認性向上や意見への対応を行い、審議会として見直し案を承認。市長への答申内容として確定。

**5. 答申内容と職員不足への対応**

令和5・6年度の諮問に対する答申案を確認。職員不足については、数値的な指標の導入や業務効率化の必要性が議論された。特に八潮市事故を契機に、職員の確保と代替手段（DX化、外注等）の検討が重要との認識が共有された。

**6. 水道事業経営戦略改定**

令和7年3月改定版として、主な修正点を説明。耐用年数の定義明確化、経営指標の更新、PFAS検査の追加、料金改定の前倒し検討などが含まれる。市民向けの分かりやすい資料作成（用語集等）も今後の課題として挙げられた。

４　その他

・次回以降の上下水道事業審議会の日程について

〇　第6回審議会 令和7年3月4日（火曜日） 13時30分から 市役所402会議室

及び市長答申 14時から市長答申（会場：402会議室）

第７回審議会　令和7年3月26日（水曜日）　13時30分から　市役所401会議室

及び市長答申 16時から水道事業経営戦略改定についての答申

（会場：401会議室）

５　閉　会

以上